

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、人々の暮らしを楽（ラク）にする技術を通じて、より安全で環境に優しく、スマートな社会を築くことをミッションとしています。そのミッションを達成するために生産性向上に取り組み、持続的な成長と付加価値の最大化を目指します。その上で、創出された収益・成果に基づいて、適切な賃金の支払いや、当社の持続的な成長とミッションの達成のために不可欠な投資を行い、従業員へ適切な還元を持続的に行うことを目指します。

具体的には、賃金の引き上げについて、市場データ等を参照してグローバル市場において競争力のある賃金水準を実現するとともに、「Pay for Performance」の考え方にに基づき、各従業員の役割・成果に応じた適切な配分を行います。

人材投資について、グローバル企業として、多様性、公平性、包括性を尊重かつ推進し、地域や事業領域の枠を超えたジョブローテーションや、従業員の自律的な成長やキャリア目標の実現を支援するためのオンライン学習プラットフォームや研修、グローバルな人材公募制度、柔軟な働き方を可能とする Remote Work・Remote Working Abroad プログラムの導入等を通じて、各従業員の価値観ややりがいにも適合する働き方・キャリアの実現に取り組まします。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組めます。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2023年12月8日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/48000-05-20-tokyo.pdf>】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和6年1月15日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

法人名

代表取締役社長兼CEO 柴田 英利

役職・氏名（代表権を有する者）